

(お知らせ)

平成28年10月4日
京都市産業観光局
〔担当 新産業振興室〕
電話 222-3324

京都市スタートアップ支援ファンド 追加出資及び第一弾投資先決定について

「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略の取組提案「京都創生・お宝バンク」への提案登録を通じて、本年4月に設立された「京都市スタートアップ支援ファンド」において、下記のとおり追加出資及び第一弾の投資先が決定しましたので、お知らせします。

記

1 京都市スタートアップ支援ファンドへの追加出資について

平成28年4月28日に設立された「京都市スタートアップ支援ファンド」において、京都リサーチパーク株式会社から5,000万円の追加出資が実施されました。これにより、当ファンドの総枠は2億6千万円となります。

<京都市スタートアップ支援ファンドの概要>

ファンド名称	京都市スタートアップ支援ファンド
設立日	平成28年4月28日
運用期間	設立日から平成37年12月31日まで（延長期間は最長2年）
ファンド総額	260百万円
投資金額	概ね5百万円～10百万円（投資額の上限はファンド総額の10%まで）
出資者	有限責任組員：京都信用金庫・京都中央信用金庫 京都リサーチパーク株式会社 無限責任組員：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

2 第一弾投資先決定について

京都市スタートアップ支援ファンドでは、下記の2企業に対し、投資が決定されました。

(1) 株式会社坂ノ途中（代表取締役 小野邦彦）

設立 平成21年7月21日

事業内容 無農薬オーガニック野菜のインターネット宅配・卸売及び就農支援事業

投資額 10,152千円（10月中に投資実行予定）

投資方法 種類株式の取得

(2) リボンディスプレイ株式会社（代表取締役 須山透）

設立 平成26年8月8日

事業内容 半導体製品（液晶ドライバ）の設計開発・販売事業

投資額 10,200千円（10月中に投資実行予定）

投資方法 普通株式の取得

<参考>

「京都市スタートアップ支援ファンドを核とした創業・第二創業、ベンチャー企業支援に係る業務連携・協力に関する事業連携」について

(1) 締結日

平成28年3月29日

(2) 連携協定に係る協力事項（具体的方策）

①京都市

- ・ Aランク認定企業等，有望なベンチャー企業の発掘
- ・ ファンド投資企業に対しての研究開発，販路開拓，インキュベーション施設の入居支援等
- ・ ファンド投資企業に対して京都市中小企業融資制度の優遇

②フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

- ・ 京都市スタートアップ支援ファンドへの出資，運営
- ・ ファンド投資企業の企業活動情報収集
- ・ 連携協定の調整

③京都信用金庫，京都中央信用金庫

- ・ 京都市スタートアップ支援ファンドへの出資
- ・ 有望なベンチャー企業の発掘
- ・ ファンド投資企業に対する経営支援等の相談
- ・ 追加融資等，ベンチャー企業の成長のための資金的サポート

④京都リサーチパーク株式会社

- ・ 京都市スタートアップ支援ファンドへの出資
- ・ インキュベーション施設への入居支援
- ・ ファンド投資先企業に対するビジネスマッチング

⑤株式会社日本政策金融公庫京都支店国民生活事業

- ・ ファンド投資企業に対する経営支援等の相談
- ・ 追加融資等，ベンチャー企業の成長のための資金的サポート

(3) 「京都創生・お宝バンク」登録提案を実現

本協定の締結により，お宝バンクに登録した以下の取組提案を実現しました。

提案者	取組提案
株式会社日本政策金融公庫 京都支店	ソーシャルビジネスの育成支援
	ベンチャー企業の育成支援
	創業のトータル支援
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	京都市起業支援ファンドの提案

<参考：京都創生・お宝バンク>

京都市では人口減少社会の克服や東京一極集中の是正に向け，行政だけでなく市民の皆様が「ひとごと」ではなく「自分ごと」「みんなごと」として主体的に考え，一丸となって行動を起こすこと目的に，市民や事業者等の皆様から主体的な取組の提案を募集しています。応募いただいた提案は，ホームページ「住むなら都」の「京都創生・お宝バンク」に登録・公開し，実現を後押しする知恵や力を集めます。